

性別に違和感をもつ学生への支援

日時

2026.3.6

金

15:00 - 17:00

定員

【定員】対面100名

場所

10号館 1階

1012講義室(予定)

2023年6月に性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律が施行されました。大学においても、「教育又は啓発、教育環境に関する相談体制の整備その他の必要な措置を講ずるよう努める」ことが求められています。

本講演では、性の多様性に関する基本的な概念である性自認と性同一性の違い、それらと性役割の違い、そしてさらに異なる側面である性的指向といった用語について丁寧に解説し、理解増進をいたします。

それを踏まえ、「マジョリティである」と自覚する人においても多様性があることを確認したいと思います。その後、大学教職員全体に求められる基本的な姿勢や実際の学生相談等でどのような支援が求められるのか、そして現実にとどの程度可能なのかを考えます。

講師

佐々木 掌子 先生

明治大学文学部
心理社会学科臨床心理学専攻准教授

臨床心理士、公認心理師、日本性科学会認定セックス・セラピスト。
日本GI(性別不合)学会(旧GID(性同一性障害)学会)理事。
2013年立教女学院短期大学現代コミュニケーション学科専任講師、2018年より現職。
主著等に「トランスジェンダーの心理学—多様な性同一性の発達メカニズムと形成—」(晃洋書房、2017年)、「特別なニーズがある学生の支援 3 性的マイノリティの学生」学生相談ハンドブック【新訂版】分担執筆(学苑社、2020年)、「LGBTQだけじゃない! わたしの性」全4巻 監修(国土社、2023年)、「子どもの性の多様性 セクシュアル・アイデンティティとジェンダー・アイデンティティの探求を支えるために」(ちとせブックス、2026年)ほか、多数。



お申し込みはQRコードもしくは以下URLからお申し込みください。(2026年2月25日(水)まで)
<https://forms.office.com/r/fGrYwnvQeC>

★申し込みの際に講師への質問を受け付け、事前にお届けする予定です。
質問のある方はぜひご記入ください。また、当日も質疑応答の時間を設けます。



☎お問い合わせ

学生支援機構事務室:078-569-0197

学生相談室:078-411-4647

YOUステーション:078-569-0197